

平成27年度 第6回経営協議会議事録

日 時 平成27年11月27日（金）14時00分～15時30分

場 所 事務局棟5階大会議室

出席者 石川、伊藤、大石、岡部、塩田、杉田、野田

伊東幸、石井、木村、東郷、前田、丹沢、鈴木の各委員

欠席者 川勝、晝馬、伊東暁の各委員

陪席者 柳澤副学長、櫻本監事、青木学長補佐、今野人文社会科学部長

I 前回議事録の承認について

平成27年度第4回経営協議会議事録（案）及び第5回経営協議会（メール審議）議事録（案）を原案どおり承認した。

II 審議事項

1 就業規則の一部改正について

前田委員から、「行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」（番号利用法）の施行に伴う就業規則の一部改正について、資料1により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

（学外委員から出された主な意見）

〔⊕：学外委員の意見等 △：本学側の意見・説明等〕

⊕：個人番号に関する情報の漏洩や悪用等に係る管理方法や責任体制は整備されているのか。

△：番号利用法に基づき、学内規則である静岡大学個人情報管理規則において、管理方法等必要な規定改正を行ったところである。

III 報告事項

1 大学機関別認証評価について

東郷委員から、学校教育法等に定められた大学機関別認証評価の概要及び同評価に係る10月19日・20日に実施された訪問調査の概要について、資料2により報告があり、同訪問調査において評価委員から寄せられた指摘事項への対応等について、口頭により説明があった。

2 平成26年度に係る業務の実績に関する評価の結果について

東郷委員から、平成26年度に係る業務の実績に関する評価の結果について、資料3により報告があり、本学における評価結果の内容及び国立大学法人等の全体の評価結果の概要について、説明があった。

3 学長選考会議における審議状況について

塩田委員（学長選考会議議長）から、学長選考会議において審議されている「次期静岡大学長の選考に係る基準（案）」について、資料4により報告があり、種々意見交換を行った。

なお、同委員から、学長選考会議において、学長の業績評価の在り方の検討を進めている旨の説明があった。

（学外委員等から出された主な意見）

外部委員：「学長選考の手続き」において、選考結果の公表の箇所、学長選考の基準の公表が併記されているが、学長選考の基準は、事前に公表した方が学長候補者を推薦し易いのではないかと。

選考会議議長：今回提示した基準（案）は、学外からも広く候補者を求めることも想定し、学長選考に係る基本的な考え方を示したものであり、あらかじめ学長候補者の推薦依頼をする際に、学長選考の基準を公表することとしている。

外部委員：「学長に求められる資質・能力」の（2）の静岡大学の基本理念とは永久的なものなのか。或いは、若干でも各候補者の色を加えられるものなのか。仮に普遍的なものであると想定されているのであれば、イニシアティブの発揮のため、各候補者の個性や考え方が若干でも反映できるように柔軟なものとして考える方が良いのではないかと。

選考会議議長：ここで示している基本理念は、前書きの前段3行を示したものであり、学長候補者が決定した際に、所信表明等の中で自身の考え方等を付加することは有り得ると思われる。

内部委員：次期学長の選考基準としては、内容が一般的ではないかと。任期内に起こり得る課題が判明しているものもあるが、そういったものを基準（文章）中にどう表現できるかと。

選考会議議長：現状では、学長が取り組むべき課題に対して、学長選考会議が具体的に記載することは困難である。

4 人事院勧告を踏まえた給与改定の取扱いについて

前田委員から、8月6日に出された人事院勧告に係る状況について、例年は年内に

臨時国会が召集され、法案が審議・成立されていたが、今年度については、年内に臨時国会を召集しない方針が出されている旨の説明があり、今後、国会における審議状況を見ながら、随時対応することとしたい旨の説明があった。

5 マイナンバー制度への対応について

柳澤副学長から、マイナンバー制度への対応について、資料5により報告があり、対応スケジュール及び収集方法等について、説明があった。

また、同委員から、本件に関連して制定した「国立大学法人静岡大学個人情報保護ポリシー」の内容について、同資料により説明があった。

6 静岡県選出議員との会談について

議長から、11月25日に行われた静岡県選出国会議員との意見交換についての経緯説明及び本学の機能強化に向けた取組みについて、資料6により説明があった。

続いて、前田委員から、本学の財務状況と課題について、同資料により説明があった。

(学外委員から出された主な意見)

〔⊕：学外委員の意見等 △：本学側の意見・説明等〕

⊕：文部科学省から出されている平成28年度概算要求の主な内容の中の構成図における機能強化分（重点配分）については、デフォルメされているのか。

△：機能強化分については、400億円程度と想定されているため、資料中の構成図は、機能強化分が従来の特別経費と一般経費の一部を組み替えたことを強調する図となっている。

△：機能強化分については、各重点支援の枠組内での競争となる訳だが、重要な点は、競争以前に大学財政が機能強化分を想定した予算でないと立ち行かなくなっていることである。

IV その他

1 静岡大学関連記事

議長から、静岡大学に関連する新聞記事について、参考資料により紹介があった。

- 議長から、12月23日と27日に行われる静岡大学吹奏楽団による第48回定期演奏会について、席上配付資料により案内があった。

以 上